

和歌山大学岸和田サテライト 平成27年度後期開講科目のご案内

平成27年7月25日（土）浪切ホール4 F 研修室 1

和歌山大学岸和田サテライトでは

- 岸和田（浪切ホール）で和歌山大学の学部教養科目、大学院経済学研究科の授業を受講できます。
- 社会人向けに、平日夜間と土曜日に授業を開講しています。
- 授業では、社会人受講者と学部生・大学院生がともに学びます。



岸和田サテライトでの開講科目と受講制度

大学院経済学研究科 専門研究Ⅰ・Ⅱ (租税法)	大学院経済学研究科 授業	学部開放授業 (教養科目)
<p data-bbox="297 548 421 611">科目</p> <ul data-bbox="382 625 942 762" style="list-style-type: none">・ 高度職業人養成型・ 地域課題探求型 <p data-bbox="691 882 1078 1019">社会人 科目等履修生</p> <p data-bbox="382 1190 904 1328">修士課程大学院生 (岸和田・本学)</p>		<p data-bbox="1205 568 1329 631">科目</p> <ul data-bbox="1224 645 1727 782" style="list-style-type: none">・ 文化教養型・ 地域課題探求型 <p data-bbox="1282 902 1669 1039">学部開放授業 受講者</p> <p data-bbox="1321 1216 1591 1279">本学学部生</p>

【学部開放授業】

- 本学の正規の教養科目をサテライトで開講します。集中講義型（全8回、6回）
- 受講に際して選考や試験、成績評価（単位認定）はなく、気軽に聴講できます。

単位認定→科目等履修生

- 学部開放授業受講者登録後の有効期限内（4年間）は、岸和田サテライト、本学（和歌山市）、南紀熊野サテライト（田辺市）で開講する学部開放授業を聴講できます。



平成27年度前期 学部開放授業

「漱石と大阪」

受講者 18名（うち学部生4名）

「市民活動の歴史と課題」

受講者 14名（うち学部生2名）



平成27年度前期 学部開放授業

「漱石と大阪」 * 文化・教養型科目 *



恩田雅和 非常勤講師
(天満天神繁昌亭支配人)



平成27年度前期 学部開放授業

「市民活動の歴史と課題」 ＊地域課題探求型科目＊

教育学部 越野章史准教授



経済学部 中島正博准教授



【大学院授業】

- 大学院経済学研究科の授業を「科目等履修生」として受講できます。
 - 成績評価「合格」の場合は、1科目につき2単位を修得できます。
 - 開講内容
 - *高度職業人養成型科目
 - *地域課題探求型科目
 - ①実務・資格志向の科目
(租税法、商法、会計等/ 財政、政策)
 - ②地域向け・実践志向の科目
(経営(公・民)、環境等)
- 

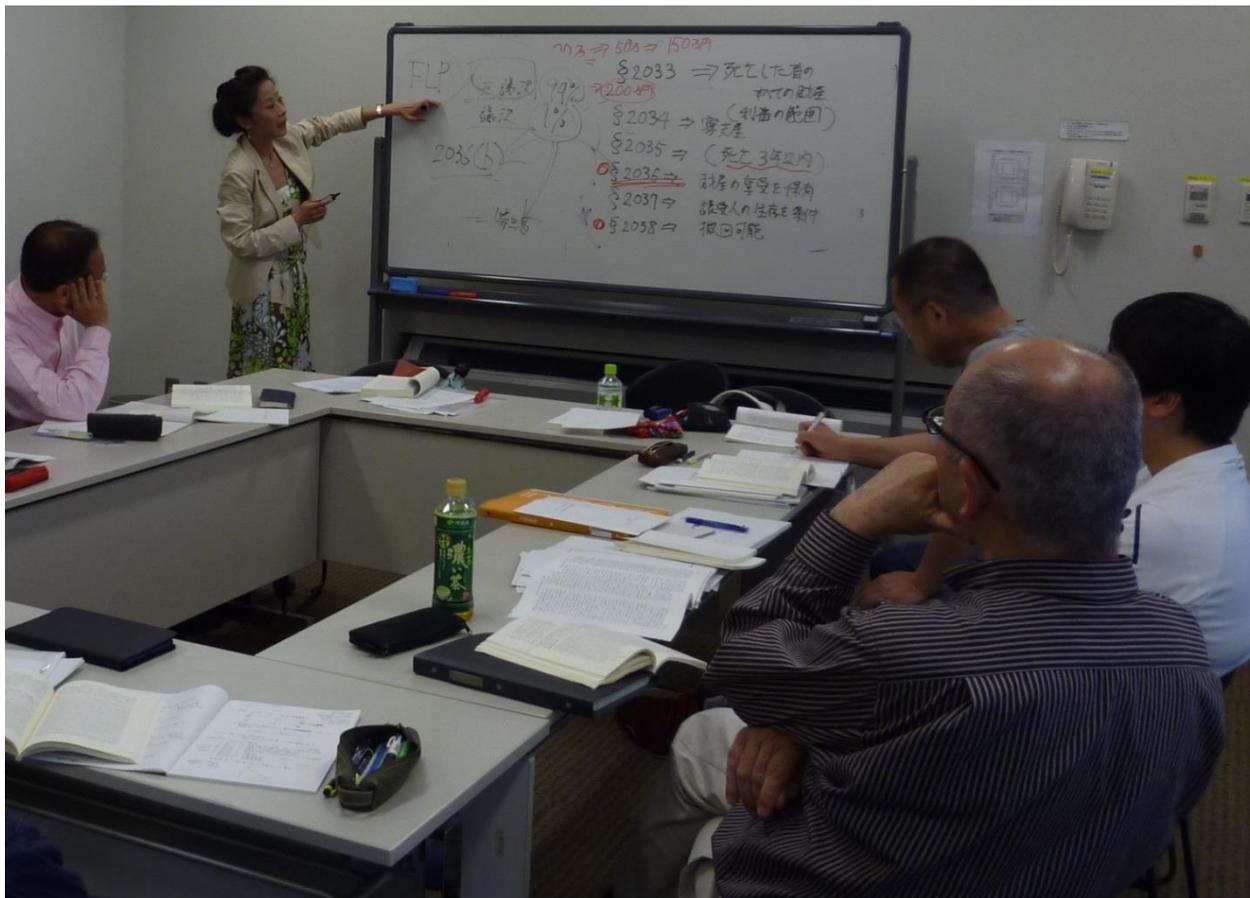
- ① 実務・資格志向の科目では、専門的な内容を講義・発表・討論によって深めます

＜過去の主な開講科目＞

租税法、国際租税法、
法人税法、資産課税論、
所得課税論、会社法、
財務諸表論、原価計算論、
連結会計特論など



平成27年度前期 大学院科目 「租税法英米判例特殊問題」



片山直子教授・佐古麻理非常勤講師



② 地域・実践志向の科目は、ワークショップなども取り入れて実施します。

<過去の主な開講>

公共経営論

現代マーケティング論

地方都市の交通とまちづくり

地域産業史 現代日本中小企業論 地元学特論

都市近郊農業論 地方都市の地域マネジメント

など

平成26年度後期 大学院科目 「地方都市の地域マネジメント」



学部開放授業

平成20年度以降、22科目、のべ272名が受講(平成27年度前期まで)

大学院科目（経済学研究科）（教育学研究科）

平成18年度以降、82科目、のべ1029名が受講
(平成26年度まで)



「わだい浪切サロン」

(同窓会)岸和田サテライト友の会へ！

- ・継続受講、ときどき受講、大学院へ入学 など
- ・科目等履修生→大学院生 24名(栄谷12、岸和田12)
- ・これまでに33名が修士課程入学(20名修了)、
6名が税理士登録

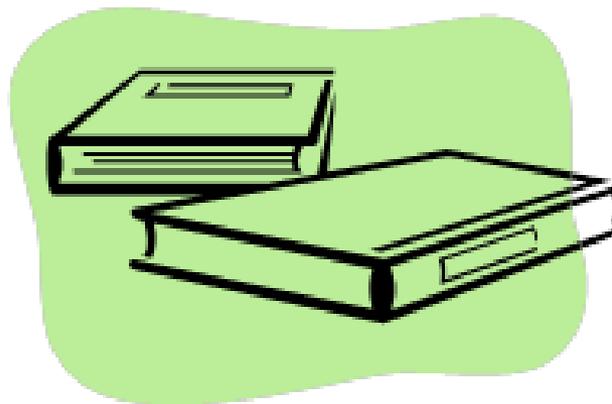
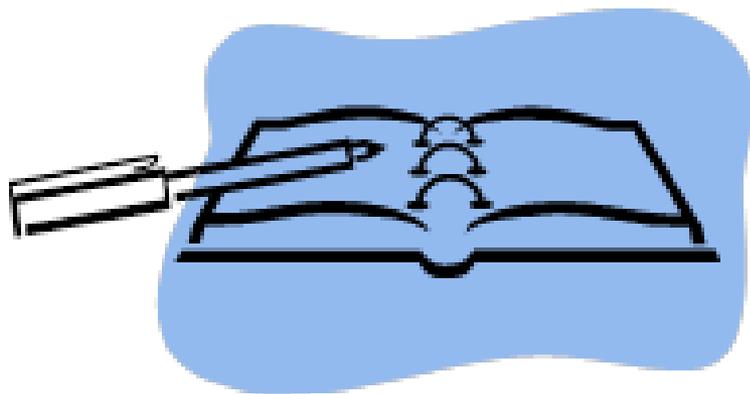
平成26、27年度友の会活動

岸和田市民フェスティバル
(5月3日)

冬季講演会
(2月14日)



平成27年度 後期 開講科目



平成27年度 後期 開講科目

【学部開放授業科目】

「地図で地域をみる・発信する」

「身の回りのデジタル機器のしくみ」

【大学院(経済学研究科)科目】

「簿記論特殊問題」

「国税通則法特殊問題」

「政策形成論」

「租税法実務特殊問題」



「地図で地域をみる・発信する」

【担当教員】

藤田和史 経済学部准教授

西村雄一郎 非常勤講師(奈良女子大学)

原 祐二 システム工学部准教授

【授業概要・ねらい】

この授業では地図という媒体を身近に感じてもらいながら、まちづくりや地域づくりに応用できる方法論と具体的な技術を学びます。

☆実習もあります☆



「身の回りのデジタル機器のしくみ」

【担当教員】

土谷茂樹 教授、長瀬賢二 教授、野村孝徳 教授
村田頼信 准教授、鈴木 新 講師、松本正行 教授
(システム工学部)

【授業概要・計画】

第1回：パソコンの歴史としくみ

第2回：家電製品のデジタル技術としくみ

第3回：デジタル機器に使われるデバイスのしくみ

第4回：デジタルカメラのしくみ

第5回：デジタルプリンタと複写機器のしくみ

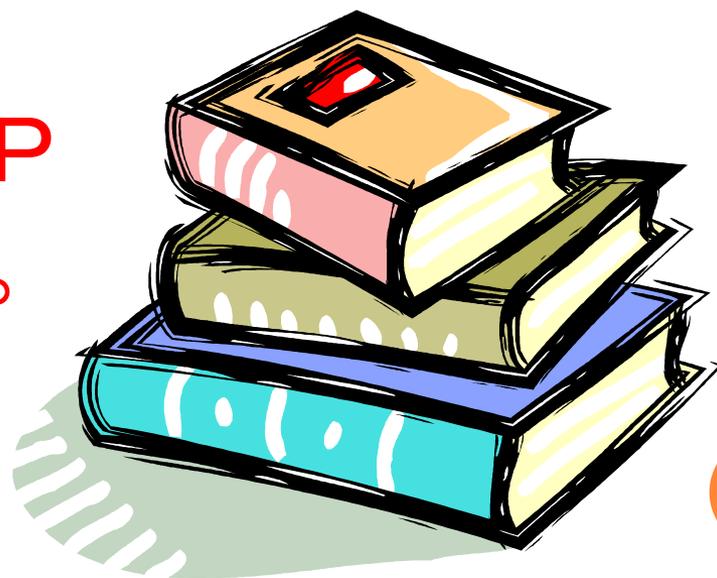
第6回：デジタル通信のしくみ



講義の日程・内容については、
「受講生募集要項 27年度後期」
シラバス (p. 15～) をご覧ください。

要項は配布中です。

岸和田サテライトHP
からも請求できます。



学部開放授業受講者として 受講するには

- 申請資格： 18歳以上
- 登録後の連続する8学期（4年）間は聴講料のみで受講できます。
- 費用：

登録料（新規）	7,000円
聴講料（1科目）	10,000円



大学院科目等履修生として 受講するには

<入学資格>

- ・大学を卒業した者
- ・学校教育法施行規則第155条の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

<費用>

検定料(出願時) 5,000円

入学料(入学時) 10,000円

授業料(1科目2単位) 28,800円

(入学後の連続する4学期(2年)間は履修申請が可能)



科目等履修生から大学院修士課程へ ステップアップ

- 岸和田サテライト（および本学、南紀熊野サテライト）で修得した単位
→和歌山大学大学院経済学研究科修士課程に入学後、18単位を上限に修了必要単位に認定される制度があります。
- 社会人にあわせた長期履修制度（最長4年）、短期履修制度（1年）があります。
- 岸和田サテライトでは租税法の研究指導（ゼミ）を開設しています。



<募集期間>

学部開放授業受講者 8/17～9/18

岸和田サテライトへ郵送

大学院科目等履修生 8/17～8/31

和歌山大学経済学部教務係へ郵送



ありがとうございました。

